

令和7年度 戸部本町地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

令和6年度4月～2月までの相談内容は介護保険(45.9%)、日常生活課題(25.2%)、認知症(6.5%)、成年後見制度(5.7%)の順となっています。

- ・地域住民が高齢となり認知症状を発症し、認知症の人とその家族が地域からの孤立、独居高齢者の閉じこもり傾向になり、生活に支障が出たり、地域の活動への参加が難しくなる場合が多く見受けられます。認知症への理解や高齢者の見守り・役割の持てる活動を地域住民・地域支援者・専門職と共有し、課題解決に向けて協働で取り組みます。
- ・高齢者が自分らしく、自立した生活が送れるよう、介護予防を含めた健康づくりを支援すると共に、地域活動、通いの場への参加がつながりのきっかけとなるよう努めます。
- ・新築マンションの増加や生活の利便性に伴い、子育て世代や単身高齢者の転入が増えています。誰もが住みやすい地域づくりを目標に、地域団体、関係機関、企業等と連携を図り、既存の地域活動の支援や新たな活動の創設を目指します。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| ☒ | ☐ | チームオレンジの活動を推進する
・けあぷらdeラジオ体操に、認知症当事者が気楽に参加でき認知症当事者が役割を持って活躍出来る場を作る。
・認知症当事者・家族が参加出来る認知症カフェを西区在宅介護者の会「あけぼの会」と協働で立ち上げ・開催する。 |
| ☐ | ☒ | 身近な場所で介護予防に取り組めるように、フレイル予防講座の出前講座を5か所で開催する。 |
| ☐ | ☒ | 地域版広報誌「とべとべ通信」ホームページ、チラシ等でケアプラザの機能、自主事業、福祉・保健活動を周知するほか、LINEを活用しタイムリーに発信できるよう努める。 |
| ☐ | ☒ | 西戸部3丁目の相談時に手帳の案内。町内の行事の際、手帳の普及。定期的にお元氣あんしん連絡会の開催を開催し連絡会メンバー間での配布状況の確認、手帳の更新を行う。 |
| ☐ | ☒ | ・包括レベル地域ケア会議を開催し、「認知症の方が地域で暮らしていくために」をテーマに《啓発 予防》《居場所》について取り組む |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント